

川内原子力発電所における地震動の評価結果

標準応答スペクトルを用いて新たに策定した地震動は、鉛直方向において、現行の基準地震動 Ss-1 及び Ss-2 を上回ることを確認しました。

このため、原子力規制委員会へ、新たに策定した地震動を基準地震動 (Ss-3) とする原子炉設置変更許可申請を行いました。

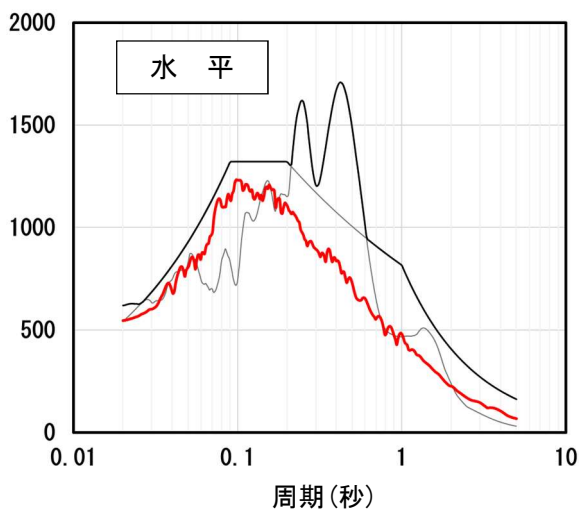
【地震動の最大加速度】

地震動		最大加速度(ガル)	
		水平方向	鉛直方向
震源を特定して策定する地震動	基準地震動 Ss-1	540	324
震源を特定せず策定する地震動	基準地震動 Ss-2 (留萌支庁南部地震)	<u>620</u>	320
	基準地震動 Ss-3 (標準応答スペクトルを用いた地震動)	546	<u>402</u>

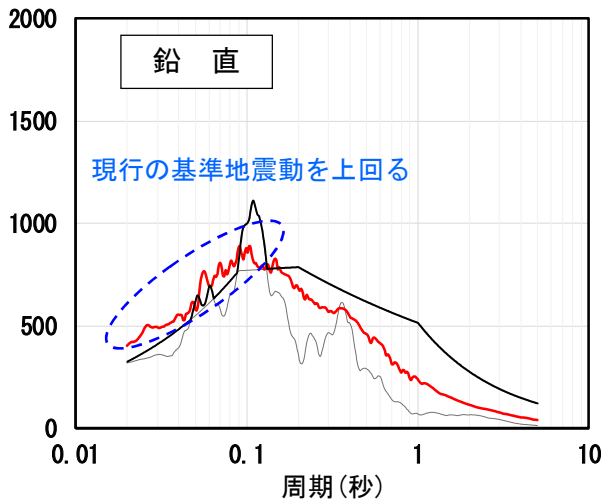
□ : 今回新たに Ss-3 を追加
下線部 : Ss-1~Ss-3 の最大値

【地震動の応答特性】

加速度(ガル)



加速度(ガル)



— : 基準地震動 Ss-1、Ss-2
 — : 基準地震動 Ss-1、Ss-2 の最大
 — : 基準地震動 Ss-3
 (標準応答スペクトルを用いた地震動)

以 上